

多里の火祭り（多里是好日）7月27日（土）

今年も7月27日の多里の火祭りに合わせて花火を上げるということで地域の皆様がたには、寄付のご協力をおねがいしております。ありがとうございます。
当日は、多里街道にろうそくの灯りがともり、宮島さんの広場ではバザーを開催します。
20：30からは花火が打ちあがりますので皆様お越しく下さい。



地域内に無料の送迎用のバスを出します。

ご希望の方は金曜日の夕方5時までに NPO 多里まちづくりサポートセンター TEL84-0165 までご予約ください。「多里の火祭りの送迎を」と言っていただければ結構です。

バス運行時間

お迎え

19：30

お送り（花火終了時から）

21：00

地域の方でバザーに出店希望の方は、

「出店される品目」

「加工の仕方（料理の過程）」など

7/6頃までに多里地域振興センター

TEL84-0151

まで申し込んでください。



27日準備は13：00 集合 多里地域振興センター集合です

環境委員はじめ自治会長より出夫要請のあった方はよろしくをお願いします。



第1回中心地域整備計画策定に関する地域ワークショップ開催

6/28（金）18：30 ～ 多里地域振興センター

お子様連れの方のご参加大歓迎です。
センター内の遊び場にて託児をご利用ください。（無料・スタッフ配置）
おにぎり等の軽食も準備します。
年齢問わず多くの方の参加をお待ちしております。

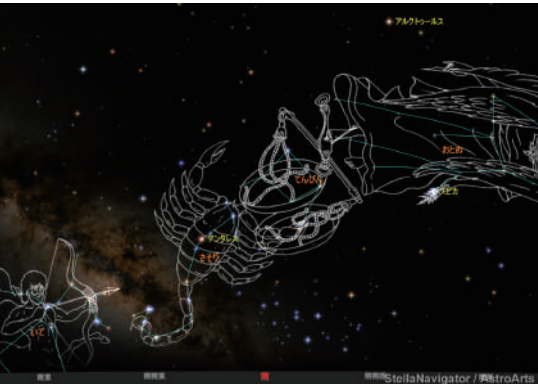
まちづくり行政ポイントについて
まちづくり推進協議会主催の事業や体育大会に参加されると行政ポイントが付与されます。
ご案内の時に「たったもカードをご持参ください」とお知らせします。

地域一斉環境整備作業・・・7月12日 17：30 ～
多里地域振興センター周辺の草刈りや・草取りを行います。
自治会から3名の出夫をお願いしています。
自治会長さんからご連絡のあった方はよろしくをお願いします。
体育部員・環境委員さんのご参加もおねがいします。

フチ 遊四季多里の 星空案内

今回は星占いで使用されている12星座の1つ、てんびん座（9/23～10/23）のお話です。
てんびん座は春の星座に分類されていて、今頃であれば夜8時くらいに南の空に見えます。
しかし3等星より暗い星で構成されているために単独では見つけにくいので、探す時はすぐ左隣に目立つさそり座があるので、そこからこぶし大の四角形をイメージすると良いです。

てんびん座に明確な神話はありませんが、そのモデルは正義を司る女神アストライアもしくはその母神テミスの持つ善悪を量る天秤だとされています。それゆえに、世界中の裁判所や弁護士バッチなど司法に関わるシンボルとして天秤やそれを掲げる女神が象られています。



星座は今から5000年前の古代メソポタミア文明の中で誕生しましたが当時はてんびん座は存在せず、この部分はさそり座の大きなハサミとされていました。それから2000年後のバビロニア王朝時に、昼夜の長さがほぼ等しくなる秋分の頃に太陽が位置していたのがこのハサミの場所だったので、均衡を量る天秤を星座として独立させたそうです。
それでも構成する星の固有名は元々さそり座であった事を尊重して「北の爪」「南の爪」という意味を持つアラビア語由来の言葉が現在でも使われています。



写真・解説

鳥取県認定星空案内人第1号

新田浩志（星のソムリエ®）

